

Topic 幼児専用車*の運行について

子どもの事故予防推進課題で研究活動を行っていた松本市が、7月24日(日)福岡県中津市の公立児童館で、幼児専用車の試運転を行いました。試運転は、松本市から中津市へ向かうバスを模倣して行われ、幼児専用車の運転手は、松本市の保育士と中津市の保育士が交代して行われ、中津市の保育士が運転手として試運転を行いました。この試運転は、中津市の事故を防止するための取り組みの一環として行われました。

松本：幼児専用車の運行体制、運転手や同乗者の要件をどのように設定しているか。福岡県の事故のように、1人を運行することは全くないのか、確認する。
子ども家庭部長：全ての園で運転手の他に同乗者1、2名を配置しており、運転手1名で運行している園はない。運転手は、各園が所有する幼児専用車の種類に応じて必要となる運転免許を保有する。同乗者については半数以降の園が幼稚園教諭免許または保育士資格を保有することを要件としている。

松本：幼児専用車の運転手に対する、アルコール検知器を使用した酒気帯び検査、年一回以上の健康診断の実施、乗務の代替措置の明確化について、幼児専用車を運行している区内施設の実施状況を伺う。
子ども家庭部長：運転手の酒気帯び検査を実施している園は全体の約半数あり、このうちアルコール検知器による検査を実施、または実施予定の園は、健康診断の年1回実施や、乗務の代替措置については全ての園で実施。

令和2年度決算に対する各派を代表しての意見開陳(10月12日)
(審査のポインツ)
・将来世代に過重な負担を残さないよう、持続可能な財政運営が行われているか
・適切に事業が執行されているか
(総論)
・歳入決算額は271億田余と過去最大、コロナ対策関連補助金が増えたことによるもので、コロナ対策を除いた行政活動のコロナ前水準から減少している。
・財政構造の弾力性を示す経常収支比率は悪化傾向にあるが、財政健全化と持続可能な財政運営を確保するために区自ら定めた3つのルールは全て達成している。
・令和2年度の目標を達成した施策指標の割合は上昇しており、「コロナ禍にあっても様々な工夫を行う」事業を行ってきた。
・新たな総合計画の策定にあたり、施策指標の設定を改善し、事業目的の達成度合いを測る資料として納得感を持てるようにすることを特に要望。
→一般会計歳入歳出決算、各特別会計歳入歳出決算ともに認定



▲動画はこちらから

Topic 保健福祉委員会(9月17日)報告に対する質疑

規則等の見直しについて
松本：一年前の同じ報告の中で挙げられていた検討事項のうち、転入予定者への一部適用は調整指数に反映するところだったが、抽選の導入については。
保育課長：現在も鋭意検討中。今回家への指数の改正を行ったので、来年4月の入所状況への影響を踏まえ今後とも検討していく。

松本：施設側の安全確認手順など、運行に関する留意点や注意喚起を行った上で、幼児に対する安全教育の観点も含めた、安全な運行に関するガイドライン等を区から示してはと考えるが見解は。
子ども家庭部長：幼児専用車については、これまでシートベルトの着用やアルコール検知器を使用した酒気帯びの有無の確認などが義務化されているなかったこともあり、園によって安全対策への対応が分かれていた。こうした点を踏まえ、まずは園に対し、園児の安全確保の観点から運行に当たった改善事項や留意点について注意喚起を図るとともに、警察と園が連携して実施している交通安全教育などの機会を通じて、園児に乗車時のルールを教えていくなど、園児の安全に資する取組を促していく。



Topic 決算特別委員会での質疑(9月30日・10月12日)

松本：住民情報システム再構築、システム関連経費の見直しによる財政効果額は。
行政管理局長：再構築により経費の効率化を図った結果、3100万円余の効果。関連経費については委託したソサエル社が見積内容を精査して経費削減した金額から、ソサエル社への委託費を引いて960万円余。
松本：指定管理者制度により、地域区民センターへの導入、地域図書館の制度移行による財政効果額は。
行政管理局長：指定管理者制度移行に伴う財政効果額は導入時のみに効果を算出しており、財政効果額は算出していません。

松本：第1子が利用している保育所等を、第2子、第3子が同時入所申込した際は、第3子の方が第2子よりも4点多くなる、ということになるか。第3子が第1希望園に行き、第2子が同じ園に行けない、ということが多胎児の申込等の際に起きるかと思うがいかがか。
保育課長：その通りだが、今回の改正で第2子、第3子双方への加点が2点増え計3子の加点になる。これまでより希望した園に入りやすくなる。なお、第2子、第3子が双子場合は、双方第3子とみなすので、それぞれに4点を加点することになる。

報告(8)学童クラブ等のあり方検討部会の中間まとめについて

松本：医療ケア児の受入れについて、区直営による試行実施と検証について言及されている。議論の詳細を確認する。
児童青少年課長：特別支援児童の受入れをこれまで各クラブで行ってきた。重度障害児童の受入れも高円寺学園学童クラブで行っている。医療的ケア児の受入れは実施体制等の課題からできていなかったが、保護者から学童クラブに預けたいという要望をいただいている。また医療的ケア児支援法が9月18日施行される。そういった背景やニーズを踏まえて検討していきたい。

Topic 災害対策・防犯等特別委員会(9月24日)報告に対する質疑

配信開始について
松本：新たな河川ラインカメラについて、ワイド範囲を拡大してはどうか。
(右へ続く)

松本：指定管理者制度の導入による期待効果は、民間のノウハウを生かした運営の質の向上だけでなく、運営コストの削減による財政効果にもある。データレジストリの持ち方を再検討いただき、運営の質の向上と車庫である財政効果について数値化してほしい。財政効果とは定義が異なるが、定管理導入前の最終年度の経費と、令和2年度の指定管理料の差を伺う。
行政管理局長：35施設合計で5億9千万円となる。

松本：令和2年度の調査方針、補助金不正受給事件を踏まえ、過去5年間の調査を行うとされているが、この調査の実施結果は。
監査委員会事務局長：区への返還は5年間で50件、約1億3360万円余の返還があり、うち5件が監査の指摘により返還された。国・東京都への返還は5年間で19件、1628万円余。
松本：申請書が電子データで送られてきた場合紙に出力してチェックをしているか。
情報政策課長：出力した申請書で内容を確認している。



松本：特別定額給付金の申請サイトのように区側で効率的に処理しやすい形式に整理されて届く電子申請が望ましい。区立学校は欠席届をMicrosoftのホームページで受けているが、それらを経由した電子申請に対する区の見解は。
情報政策課長：区民利用しやすい電子申請にするためには、すぐに伝えて簡単に、誰にもわかりやすいツールを利用することが重要。国のマイナンバーや都の電子ツールの他に、民間の電子申請ツールの特徴をも把握した上で、利用しやすいセキュリティにも優れたツールを活用していく。

土木計画課長：「指摘の点」9月末までに修正する。



お知らせ

開業若手市議会議員の会の児童虐待防止プロジェクトチーム有志10名と私、「子ども虐待はなげなせ!」安心子育てができる社会」を考えた」と題した共著を10月8日に発行しました。今回の発刊でも区立児童相談所について取り上げましたが、児童虐待防止については今後も継続的に取り組んでまいります。



「意見・ご要望ハガキ

ハガキの宛先情報と返信用の住所。郵便番号167-8790。〒167-8790 杉並区天沼3-10-2 日本維新の会 衆議院東京支部 第8選挙区支部内 松本みづひろ事務所 行。投票用紙の返信用の住所は、〒167-8790 杉並区天沼3-10-2 日本維新の会 衆議院東京支部 第8選挙区支部内 松本みづひろ事務所 行。投票用紙の返信用の住所は、〒167-8790 杉並区天沼3-10-2 日本維新の会 衆議院東京支部 第8選挙区支部内 松本みづひろ事務所 行。